

TTC ゆった〜り山行実施記録表 2013年3月28日 報告者: 三村義昭

山行名	皇居一周観桜ウォーキング [東京都] 千鳥ヶ淵の桜と皇居周辺の名所旧跡を巡る			
実施日	平成25年03月27日(水) 日帰 公共交通利用			
天候/参加人員	天候: 雨後曇 レベル: ☆ 参加者: 申込17名/実施15名 (男5名/女10名)			
パーティスタッフ	CL/計画/:、SL:、救護:、写真: スタッフ名削除			
参加メンバ	A班:(班長)、 B班:(班長)、 氏名削除 C班:(班長)、 男性5名/女性10名(うち、ゲスト参加1名)			
費用 一人;1,340円	一人当たり1,340円(本厚木起点交通費) 往路: 本厚木-(代々木上原経由)-地下鉄日比谷¥670、帰路: 東京-(新宿経由)-本厚木¥670			
	歩行時間	休憩時間	行動時間	
計画	4~5時間	2~3時間	7時間	歩行距離: 約10km
実行	3:11	1:21	4:32	歩行数: 約19,000歩
実行コースタイム記録				
小田急線/地下鉄千代田線 (A10 出口集合)	0:10	0:31	0:22	0:05 0:25
本厚木== (代々木上原) == 地下鉄日比谷駅——二重橋前——半蔵門——千鳥ヶ淵戦没者墓苑——千鳥ヶ淵——靖国神社	8:39	9:48/10:00	10:10/10:17 10:48	11:10/11:15 11:20 11:45/12:27
0:18 0:30	0:25	0:02 0:23 (解散 15:02)	JR 中央線 小田急線	
——北の丸公園——東御苑江戸城天守閣跡——三の丸尚蔵館——大手門——東京駅・KITTE===== (新宿) == 本厚木	12:45	13:15	13:40/13:55 13:57 14:20/JR 中央線立川行 15:17)	15:30/15:41 16:35 到着
コースの概要、特記事項、反省事項等				
<p>2013年度からのシニアが企画立案による「ゆった〜り山行」の本格開始に当たり、その記念すべきkick-off eventとして選んだのがこの計画である。山岳同好会TTCの行事である以上、単に東京一の桜の名所に桜の花を観に行くだけではなく、皇居一周約10kmをウォーキングしながら、周辺の名所旧跡を訪ねるというのがミソである。週末はまともに歩けないほどの人出となることから、当初、平日の4/3(水)実施とした。その設定根拠は、東京都心の桜の開花日は、平年:3/26、昨年:3/31であることから、平年の開花日の8日後の満開日頃に定めたが、開花時期によっては変更することとした。今冬も寒い日が続き、昨年同様開花時期の遅延が心配されたが、3月に入ってから一気に高温になり、平年より10日早い3/16開花となったため、実施時期を1週間早めて3/27(水)に繰上げ実施することにして参加希望者を募ったところ、シニアを中心に17名が手を挙げた。その後キャンセル3名とゲスト参加1名があり、15名での実施になった。当日の天候は、1週間前は確度Aの晴れであったが、3日前に曇りに変わり、実施日当日には午前中雨模様と目まぐるしく悪化してしまった。しかし、満開日の3/22を5日も過ぎた後の3/27の実施日。これ以上後ろにずらす選択肢はなく、計画通り実施することにした。</p> <p>14名が本厚木、1名が現地集合。3班に分かれての班長を中心とした班行動を基本とした。日比谷公園からは、肌寒い小雨の中、傘をさしてのスタートになった。まず、二重橋から桜田門を潜り、お堀に沿って、時計回りに半蔵門へ向かう。緑濃いお堀の土手に白花の絨毯。どうやらグイソツの群落のようだ。半蔵門から先の千鳥ヶ淵公園からが桜の名所、満開の桜はまだ散る気配もなく、天に向かって、あるいは半蔵濠に向かって、艶やかな彩を競い合っている。天気の良いか人通りも思いのほか少ない。景色を楽しみながら濠伝いに進み、千鳥ヶ淵戦没者墓苑に立ち寄り、先の戦争で命を落とした数百万人の御霊に祈りを捧げる。数年前に千鳥ヶ淵のボート乗り場近くの一歩のビューポイントにバルコニーが設置された。このバルコニーから見る千鳥ヶ淵の桜が東京随一の桜の景観として、TV等でお馴染みの景色ではあるが、やはり実際に見る景色は素晴らしい感動ものである。陽が射していればもっと色艶やかで素晴らしいのだろうと想像される。</p> <p>靖国神社の拝殿に参拝し、境内の東京の桜(ソメイヨシノ)の開花宣言に使われる標準木を見学。雨が強くなってきたので、雨宿りできる神社外苑休憩所に席を確保し、うどん、ラーメン、パン等を頼み、持参の弁当と合わせランチとする。昼頃には雨が上がるはずだったが、昼食休憩中が最も雨脚が強くなり、この休憩所での昼食は実に良い判断だった(その後雨が止む)。</p> <p>北の丸公園に入り、千鳥ヶ淵の濠の反対側から水面に触れるほど大きく枝を張り出して見事に咲く桜を觀賞し、また感嘆の声をあげる。ボート乗り場の方から千鳥ヶ淵の桜を眺めたメンバは幾人かいるようだが、反対側から眺めたメンバはCL夫妻以外いないようだ。天皇陛下が普段出入りに使用している乾門前の見事に咲き誇る紅しだれ桜を觀賞後、北桔橋門から東御苑に入り、今は石垣だけが残る江戸城天守閣跡に登り展望を楽しむ。見事に咲く大島桜や旧松の廊下付近に咲き始めたツツジを観賞しながら三の丸尚蔵館を見学して大手門を抜け、桔梗濠沿いに内堀通りを行幸通まで進めば、二重橋が至近に見え、これで皇居をほぼ一周したことを確認。最後は新装なった東京駅丸の内駅舎の外観を北口から南口へと回りながら觀賞。東京駅の標識の前で思い切りお上りさんになって記念撮影。その後、約1週間前にオープンした旧中央郵便局ビル「KITTE」6F屋上より東京駅舎を上から觀賞。東京駅の改札口を通過して、駅構内1Fと地下1Fの駅中ショッピング街を見学して、3:02PM現地解散とした。天候は今一だったが、名実ともに充実したwalkingであったと多くの方からコメント頂いた。</p>				